

1. 麻酔器について正しいのはどれか。
- (1) 酸素の補助ポンペを装備する。
 - (2) 中央配管による酸素供給圧は圧縮空気供給圧よりも低い。
 - (3) ソーダライムの交換時期は70%以上が変色した時点である。
 - (4) リークテストは呼吸回路内圧を30 cmH₂Oまで上げて始める。
 - (5) 酸素の供給が遮断されると、亜酸化窒素の供給も遮断される。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

2. WHO（世界保健機関）が提示している手術安全チェックリストに掲載されている項目を選択せよ。
- (1) 麻酔導入前に血圧は測定されているか。
 - (2) 麻酔導入前にアレルギーの確認が行われているか。
 - (3) 麻酔導入前に500 mL以上の出血リスクを確認しているか。
 - (4) 皮膚切開前にインジケータ結果を含む器材滅菌を確認したか。
 - (5) 皮膚切開前30分以内に抗菌薬の予防的投与が行われているか。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

3. 災害対策について正しいのはどれか。
- (1) 一般非常電源は40秒以内に立ち上がる。
 - (2) 生命維持管理装置は非常電源に接続する。
 - (3) 停電発生時は手術室のドアの開閉を制限する。
 - (4) アルコール含有消毒剤は火災の原因とならない。
 - (5) 手術中に地震が発生したら、すぐに閉創を始める。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

4. 感染症対策について正しいのはどれか。
- (1) 手術患者の歩行入室は問題ない。
 - (2) 術前の除毛・剃毛は必要最低限にする。
 - (3) 術中の予防的抗菌薬投与は単回投与で十分である。
 - (4) 手術室の手洗いでは水道水より滅菌水が効果的である。
 - (5) 周術期感染症で最も重視すべきものは手術部位の感染である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

5. 体温管理で正しいのはどれか。
- (1) 室温などの手術室環境は体温に影響しない。
 - (2) 38℃程度の加温であれば皮膚障害は起こさない。
 - (3) 体温低下は生体の回復過程において障害を与える。
 - (4) 体温が低下しないように加温装置を用いて管理を行う。
 - (5) 手術中は麻酔や手術操作により体温低下をおこしやすい。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

6. 針刺し事故の防止策と対応策として正しいのはどれか。
- (1) 針刺し事故は研修医の割合が最も多い。
 - (2) 針刺し事故発生時には直ちに流水で洗い流す。
 - (3) 針などの鋭利物は使用后、耐貫通性容器に入れる。
 - (4) 使用済みの針は使用状況によりリキャップしてもよい。
 - (5) 針刺し事故が発生した場合は手術を優先して医療行為を中止する必要はない。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：c

7. 電磁環境対策について正しいのはどれか。
- (1) 電気メスの出力・使用時間は最小限とする。
 - (2) 医療機器は商用交流から障害を受けることはない。
 - (3) ペースメーカー植込み患者へは電気メスの使用が禁忌である。
 - (4) 手術室やICUでは携帯電話やスマートフォンなどの持ち込みを制限する。
 - (5) 医療機器などに誤作動が生じ患者に健康被害が発生した場合は速やかにPMDAに報告する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

8. 医療ガスについて正しいのはどれか。
- (1) 高圧ガス容器内の酸素は気体である。
 - (2) 二酸化炭素ボンベの容器は緑色である。
 - (3) 高圧ガス容器内の二酸化炭素は気体である。
 - (4) 医療ガス配管の配管圧力は治療用空気が最も高い。
 - (5) 医療ガス安全管理委員会は年1回の開催が定められている。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

9. 輸液ポンプの取り扱い上の注意として正しいのはどれか。
- (1) 輸液セットは72時間で交換する。
 - (2) 輸液ポンプの流量の精度はおおよそ±5%以内である。
 - (3) 輸液ポンプをコントロールする方法として流量制御型がある。
 - (4) 輸液セットのクレンメは輸液ポンプとルアーコネクタの間に位置させる。
 - (5) 輸液ポンプの前面のドアの開錠は必ずクレンメを閉塞させて行い、フリーフローを防止する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

10. 手術前の看護の役割で正しいのはどれか。
- (1) 術前のリスク評価
 - (2) 手術内容の詳細な説明
 - (3) 麻酔同意書への署名要請
 - (4) 術後合併症予防のための対策
 - (5) 手術準備のための患者教育支援
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

11. 周術期疼痛管理における薬剤師の役割について正しいのはどれか。
- (1) 患者情報の確認
 - (2) 疼痛スコアを用いた疼痛評価
 - (3) 疼痛管理に関する患者への説明
 - (4) 多角的鎮痛管理推進のための薬剤処方
 - (5) 患者自己調節鎮痛法（PCA）の機器の保守点検
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

12. ハラスメントについて誤っているのはどれか。
- a ドクター・ハラスメントとは、医師による患者・家族に対する心ない発言・行動をいう。
 - b ハラスメントは相手に対する発言や行動が本人の意図に関係なく相手を不快にさせることをいう。
 - c ハラスメントを受けているとの自覚があった場合には、言葉と態度で相手に伝えることが重要である。
 - d アカデミック・ハラスメントとは、職務上の地位を利用し、指導を受ける者の研究環境を阻害することをいう。
 - e ハラスメントが重大であった場合、調査部会等が当事者から必要な事実を確認し、人権委員会等に報告する。

正解：a

13. 術後悪心・嘔吐のベースラインリスク軽減対策で正しいのはどれか。
- (1) 全身麻酔の選択
 - (2) 亜酸化窒素の推奨使用
 - (3) セボフルランの推奨使用
 - (4) オピオイドの最小限使用
 - (5) プロポフォールでの麻酔導入と維持
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

14. 回復室からの退室許可基準（対象：成人全身麻酔）で正しいのはどれか。
- (1) 意識：刺激をすると覚醒する。
 - (2) 呼吸：呼吸数8～25回/分
 - (3) 循環：血圧が術前値の±20%以内
 - (4) 痛み：鎮痛薬を希望しない。
 - (5) 区域麻酔：最後に局所麻酔を投与してから15分以上経過している。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

15. 周術期における看護について誤っているのはどれか。
- a スキンケアは術前から行う。
 - b 安楽を提供する方法は手術前の時点から指導する。
 - c 自宅での療養生活を前提とした説明・指導は退院時に行う。
 - d 外来・病棟・手術室・地域や他施設と情報を共有し連携することが重要である。
 - e 麻酔覚醒直後のあいまいなしびれや知覚異常などの訴えは覚醒とともに明らかになる場合がある。

正解：c

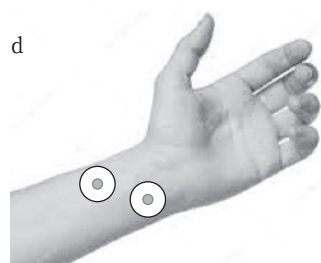
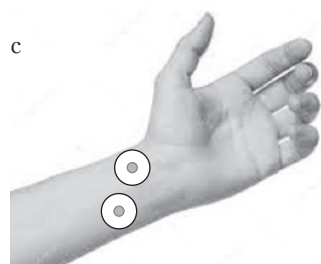
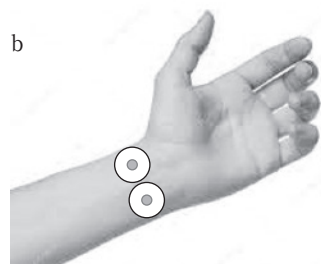
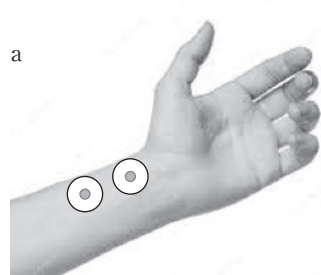
16. 手術室の基本構造で正しいのはどれか。
- (1) 一般手術室の湿度は40～45%が推奨されている。
 - (2) 手術室の術野の明るさは1,000ルクスが推奨されている。
 - (3) 通常の手術室の換気回数は35～45回/時間が推奨されている。
 - (4) 患者生体モニターは無停電非常電源に接続することが推奨されている。
 - (5) 手術室の清潔度は、クリーンルームでISO5（1 m³あたりの0.1 μm以上の最大空中塵埃数が1.0×10⁵以下）が必要とされている。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
 - d (3), (4) e (4), (5)

正解：d

17. 体位による末梢神経障害について正しいのはどれか。
- (1) 総腓骨神経麻痺は下垂足をきたす。
 - (2) 外側大腿皮神経麻痺は運動障害がない。
 - (3) 坐骨神経麻痺は大腿の屈曲障害がある。
 - (4) 橈骨神経麻痺は手関節の掌屈が障害される。
 - (5) 尺骨神経麻痺は指の内転・外転が障害される。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
 - d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

18. 筋弛緩モニター（尺骨神経刺激，母指内転筋収縮反応評価）の正しい刺激電極の装着を選べ。



正解：e

19. 末梢静脈路確保時の穿刺部位で神経損傷の危険性が高いのはどれか。

- (1) 手背の皮静脈
 - (2) 上腕の橈側皮静脈
 - (3) 手関節部の橈側皮静脈
 - (4) 肘窩の尺側正中皮静脈
 - (5) 足関節部の大伏在静脈
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：d

20. 正しいのはどれか。

- (1) ミダゾラムには拮抗薬が存在する。
 - (2) チオペンタールは頭蓋内圧を低下させる。
 - (3) デクスメデトミジンは認知機能への影響が少ない。
 - (4) 集中治療における小児の鎮静にはプロポフォールが適する。
 - (5) プロポフォールは悪性高熱症の疑いがある患者に禁忌である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

21. 局所麻酔薬中毒について正しいのはどれか。

- (1) 口唇の痺れは初期症状である。
 - (2) 耳鳴りが出現すると重症である。
 - (3) 不整脈には β 遮断薬を投与する。
 - (4) 治療には20%脂肪乳剤が有効である。
 - (5) ベンゾジアゼピンは痙攣の抑制に有効である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

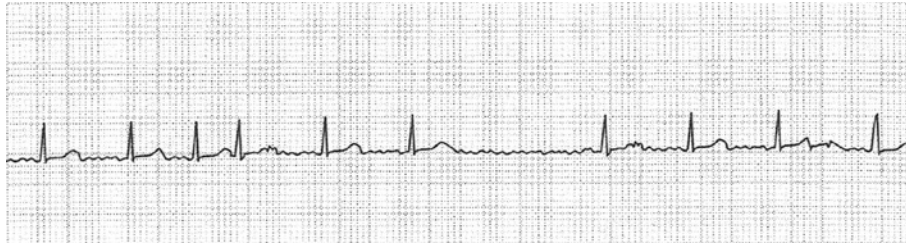
22. 正しいのはどれか。

- (1) 組織接着剤は血管内に入っても安全である。
 - (2) シート状組織接着剤は動物由来成分を含まない。
 - (3) 色素製剤の静注はパルスオキシメータの値に影響しない。
 - (4) 抗菌薬の術中追加投与間隔は半減期の2倍を目安とする。
 - (5) 予防抗菌薬の1日投与量上限は、治療時の1日最大量が目安である。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

23. 図に示す心電図について正しいのはどれか。

- (1) P波は同定できない。
 - (2) QRS波が不規則に出現する。
 - (3) ノコギリの歯状の粗動波が認められる。
 - (4) 心房心室接合部から起こる調律である。
 - (5) 心収縮力が悪い心臓では、洞調律と比較して心拍出量が低下する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)



正解：b

24. 非観血的血圧測定法について正しいものを選べ。

- (1) カフ内部の空気嚢は動脈の真上に置く必要がある。
 - (2) カフを巻く位置が心臓の位置より高いと血圧は低く測定される。
 - (3) カフの幅は上腕の径より20%大きいものを使用するのが適切である。
 - (4) カフの巻き方がゆるすぎると最高血圧、最低血圧はともに低めに測定される。
 - (5) カフの幅が狭いものを用いると最高血圧、最低血圧はともに低めに測定される。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

25. 脳血流量を増加させるものはどれか。

- (1) ケタミン
 - (2) フェンタニル
 - (3) バルビツレート
 - (4) プロポフォール
 - (5) 高二酸化炭素血症
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

26. 周術期の急性腎障害の原因になるのはどれか。
- (1) 利尿薬
 - (2) 造影剤
 - (3) デスフルラン
 - (4) アセトアミノフェン
 - (5) 非ステロイド性抗炎症薬
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：b

27. 側臥位による開胸手術の周術期管理で誤っているのはどれか。
- a 呼吸リハビリテーションは術後に開始する。
 - b 術前の禁煙は術後呼吸器合併症を軽減する。
 - c 気管支ファイバースコープを用いて気道管理を行う。
 - d 禁忌でなければ区域麻酔による積極的な術後鎮痛を行う。
 - e 下側の腋窩に枕を入れて下側上肢の腕神経叢圧迫を予防する。

正解：a

28. 喉頭痙攣について正しいのはどれか。
- (1) 高齢者に発症しやすい。
 - (2) 陰圧性肺水腫に注意する。
 - (3) 声帯の筋攣縮が原因である。
 - (4) 筋弛緩薬投与で痙攣を解除できる。
 - (5) 完全覚醒前の抜管操作により防げる。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

29. QRS群の異常を示す不整脈はどれか。
- (1) 洞性徐脈
 - (2) 心房粗動
 - (3) 心室頻拍
 - (4) 心室性期外収縮
 - (5) 2度房室ブロック
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：d

30. 小児の手術の麻酔について正しいのはどれか。
- (1) 体温管理が重要である。
 - (2) 区域麻酔は用いられない。
 - (3) プロポフォールの使用は禁忌である。
 - (4) カフ付き気管チューブの使用は禁忌である。
 - (5) 成人と比較して気道のトラブルが生じやすい。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

31. propofol infusion syndrome (プロポフォール注入症候群) について正しいのはどれか。
- (1) 乳酸アシドーシスを生じる。
 - (2) 小児に特有の症候群である。
 - (3) 治療反応性の不整脈を生じる。
 - (4) プロポフォールの長期大量投与によって生じる。
 - (5) ミトコンドリアにおける脂質代謝障害に基づく機序が示唆されている。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

32. 妊婦における生理学的変化について誤っているのはどれか。
- a 心拍出量が増加する。
 - b 循環血漿量が増加する。
 - c 血液凝固能が亢進する。
 - d 機能的残気量が増加する。
 - e 気道粘膜の浮腫が増強する。

正解：d

33. 成人患者での術後悪心・嘔吐のリスク因子として正しいのはどれか。
- (1) 女性
 - (2) 喫煙者
 - (3) 静脈麻酔
 - (4) 術前の不安
 - (5) 乗り物酔いの既往
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

34. 術後の鎮痛法として正しいのはどれか。
- (1) 硬膜外鎮痛法では患者自己調節鎮痛が利用できる。
 - (2) ガバペンチンは遷延性術後痛に対する予防効果がある。
 - (3) 下肢の末梢神経ブロックは抗血栓療法中には禁忌である。
 - (4) 乳児の疼痛評価としてNRS (numerical rating scale) が有用である。
 - (5) 硬膜外鎮痛法における永続的に残存する神経障害の合併は1%未満である。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

35. 悪性高熱症の治療で正しいのはどれか。
- a 輸液量を制限する。
 - b ダントロレンを静脈内投与する。
 - c 酸素濃度は40%以下で管理する。
 - d スキサメトニウムを追加投与する。
 - e プロポフォールの投与は中止する。

正解：b

36. 外装漏れ電流の単一故障状態の許容上限値で正しいのはどれか。
- a 1 μ A
 - b 10 μ A
 - c 50 μ A
 - d 100 μ A
 - e 500 μ A

正解：e

37. 等電位接地で正しいのはどれか。
- (1) マクロショック対策である。
 - (2) 手術室には必要な設備である。
 - (3) 等電位化導線は0.1 Ω 以下である。
 - (4) 医療接地センタと地球との接触抵抗は1 Ω 以下である。
 - (5) 患者が触れる範囲の導電性部位を1点で接地し、これらの電位差を100 mV以下にする。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：c

38. 医療機器安全管理責任者について正しいのはどれか。
- (1) 病院長が兼務する。
 - (2) 医薬品の副作用に関する研修を行う。
 - (3) 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集を行う。
 - (4) 従事者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施を行う。
 - (5) 医療機器保守点検に関する計画策定および保守点検の適切な実施を行う。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

39. ペースメーカの ICHD コードで正しいのはどれか。
- (1) AAI は心室のみでペーシングを行う。
 - (2) VVI は心房に同期してペーシングを行う。
 - (3) VDD は心室のみでペーシングを行う。
 - (4) VOO は固定レートでペーシングを行う。
 - (5) DDD は心房と心室の両方でペーシングを行う。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

40. ボンベ容積 3.4 V の酸素ボンベの圧力表示が 5 MPa であった。使用可能な残量は何リットルか。
- a 100 L
 - b 170 L
 - c 340 L
 - d 400 L
 - e 500 L

正解：b

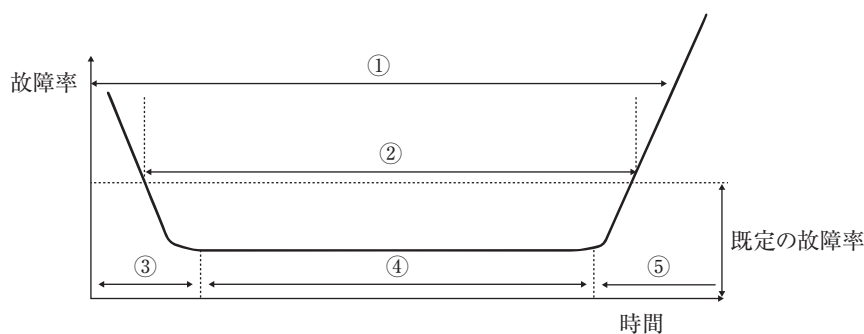
41. UDI (Unique Device Identification : 機器固有識別) について誤っているのはどれか。
- a 機器の取り違え防止となる。
 - b 鋼製器具には印字することができない。
 - c 機器管理台帳への登録作業の削減となる。
 - d 不具合機器の特定、迅速な回収が可能となる。
 - e 点検時期の公示による保守点検漏れの防止となる。

正解：b

42. 災害対策について正しいのはどれか。
- (1) 高圧蒸気滅菌装置は断水時でも使用できる。
 - (2) 水冷式自家発電装置は断水時でも使用できる。
 - (3) 無停電非常電源のコンセントの色は緑色である。
 - (4) 事業継続計画（BCP）の策定が災害拠点病院の指定要件となっている。
 - (5) 災害の対応に合わせたマニュアルの作成，訓練の実施，薬品や医療材料の備蓄が重要である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

43. 故障解離曲線で偶発故障期を表しているのはどれか。
- a ①
 - b ②
 - c ③
 - d ④
 - e ⑤



正解：d

44. 電撃に対する人体反応についての説明で正しいのはどれか。
- (1) B型装着部およびBF型装着部は心臓に直接接続可能である。
 - (2) 等電位接地方法は，全ての金属間の電位差をなくしマイクロショック対策に有効である。
 - (3) マクロショックとは，体表間に電流が流れて起きる電撃のことであり，最小感知電流は1 mAである。
 - (4) マクロショックでは100 mA以上で，マイクロショックでは0.1 mA以上で心室細動を誘発する可能性がある。
 - (5) マクロショック対策として機器を接地する事は有効であるため，2Pコンセントと機器側の2Pプラグが必要である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

45. 麻酔器についての説明で正しいのはどれか。
- (1) 閉鎖循環式回路が最も一般的に用いられる。
 - (2) 呼気側回路と吸気側回路には一方向弁が組み込まれている。
 - (3) 余剰ガス排出装置は手術室内の麻酔ガスによる汚染を防ぐ目的がある。
 - (4) 二酸化炭素吸収装置は色に変化することにより吸収剤の消耗がわかる。
 - (5) APL 弁は麻酔回路の吸気側にあり、用手換気時の回路内圧の調整を行う。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：d

46. 電気メスについての説明で正しいのはどれか。
- (1) 電気メスは高周波電流を利用して熱を産生し、生体組織の切開・凝固を行う。
 - (2) 使用直後のメス先電極は放電によって加熱しているため、患者に触れないように注意する。
 - (3) 高電圧が流れるため、術前に患者の一部が金属部分と触れていないか確認が必要である。
 - (4) 電気メス使用中に機器本体近くにエタノール消毒液などの可燃性物質がないことを確認する。
 - (5) 電気メスの熱傷の主な原因は対極板の接触不良であるため、防止策の一つとして電極コードモニターが必要である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

47. 漏れ電流の説明で正しいものはどれか。
- (1) 接地漏れ電流とは、クラス I 機器のアース線を通る漏れ電流である。
 - (2) CF 形の患者漏れ電流は、最小感知電流の 1/10 である 100 μ A 以下にする必要がある。
 - (3) BF 形の患者漏れ電流は、心室細動発生の閾値の 1/10 である 10 μ A 以下にする必要がある。
 - (4) 外装漏れ電流とは、機器の外装から触れた操作者などを介して大地に流れる漏れ電流である。
 - (5) 患者漏れ電流 I とは、機器から患者と機器の接合部を介して患者を通り大地に流れる電流である。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：c

48. 電磁環境対策の説明で正しいものはどれか。
- (1) 医療機器も含め電子機器は電磁波を発生させる。
 - (2) 電気毛布使用時は、生体情報モニターの心電図に商用交流雑音が混入する可能性がある。
 - (3) 電気メス本体の上にシリンジポンプが置かれていると、薬液が急速注入される危険性がある。
 - (4) EMC とは、電磁波を発生させている機器が他の機器に誤動作などの障害を与えてしまうことである。
 - (5) EMI とは、多くの医療機器が使用される環境下でそれぞれの機器が電磁的に影響ないレベルで共存することである。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

EMC : Electromagnetic Compatibility

EMI : Electromagnetic interference

正解 : a

49. 除細動器について正しいものはどれか。
- (1) 緊急時に使用される医療機器であるため日常的な保守管理が重要である。
 - (2) 通電する前に操作者は周囲に声かけをして患者から離れてもらう必要がある。
 - (3) 一般的な手動式除細動器は、エネルギー設定、充電、放電の3ステップの順番で使用する。
 - (4) 一般的な手動式除細動器のエネルギー設定は、体表で15~20 J、心臓直接で1.5~2 Jである。
 - (5) 除細動器の出力波形はモノフェーズックとバイフェーズックがあり、モノフェーズックが主流となっている。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : a

50. 意識下挿管の適応はどれか。
- (1) 緊急手術
 - (2) 非協力患者
 - (3) 誤嚥のリスク
 - (4) 循環虚脱のリスク
 - (5) フェイスマスク換気困難
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解 : e

51. Aldrete スコアに含まれていない評価項目はどれか。

- a 呼吸
- b 循環
- c 意識
- d 疼痛
- e 動作能力

正解：d

52. 帝王切開の緊急度で超緊急に該当するのはどれか。

- (1) 臍帯脱出
 - (2) 急激かつ重度の胎児徐脈
 - (3) 常位胎盤早期剥離（重症）
 - (4) 帝王切開予定患者の陣発前破水
 - (5) 万全の状態にない母体や胎児の分娩停止
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：a

53. 接種から全身麻酔まで3週間の間隔をあけることが望ましいワクチンはどれか。

- (1) 麻疹
 - (2) 風疹
 - (3) 日本脳炎
 - (4) 肺炎球菌
 - (5) インフルエンザ
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：a

54. 抗血小板薬はどれか。

- (1) アスピリン
 - (2) ワルファリン
 - (3) ダビガトラン
 - (4) エノキサパリン
 - (5) クロピドグレル
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：b

55. 周術期静脈血栓塞栓症の高リスクに分類されるのはどれか。

- (1) 脊椎手術
 - (2) 帝王切開術
 - (3) 脳腫瘍の開頭術
 - (4) 股関節骨折手術
 - (5) 40歳未満の大腸癌根治術
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：d

56. 手術前の確認に関して正しいのはどれか。

- (1) 手術部位や術式の確認は医療スタッフのみで行う。
 - (2) 手術部位のマーキングがあれば、部位の確認を省略できる。
 - (3) 術前確認の導入は手術チームのコミュニケーションを改善する。
 - (4) 術前確認はチェックリストに基づいて実施することが推奨されている。
 - (5) 患者・手術部位・術式を、手術に参加するチーム全員で声に出して確認する。
- a (1), (2), (3) b (1), (2), (5) c (1), (4), (5)
d (2), (3), (4) e (3), (4), (5)

正解：e

57. 手術体位について誤っているのはどれか。

- (1) 頭低位では眼圧上昇に注意する。
 - (2) 腹臥位では失明のリスクが高くなる。
 - (3) 側臥位では換気血流不均衡が生じる。
 - (4) 仰臥位では機能的残気量が増加する。
 - (5) 経口挿管では頸部屈曲により気管チューブ抜去の危険性が高くなる。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

58. 術前の絶飲食について正しいのはどれか。

- (1) 母乳は麻酔導入6時間前に中止する。
 - (2) 胃から十二指腸への排出速度は脂肪が最も早い。
 - (3) コーヒー牛乳は麻酔導入2時間前まで安全である。
 - (4) 小児や高齢者では絶飲食による脱水に注意しなければならない。
 - (5) 消化管機能障害があると絶飲食時間を守っても誤嚥のリスクがある。
- a (1), (2) b (1), (5) c (2), (3)
d (3), (4) e (4), (5)

正解：e

59. 精神疾患患者の周術期管理について誤っているのはどれか。

- a 体動の強い患者は緩徐導入を考慮する。
- b 統合失調症患者の内服薬は手術当日も継続する。
- c 抗精神病薬の副作用として悪性高熱症に注意する。
- d フェノチアジン系抗精神病薬の副作用に錐体外路症状がある。
- e 三環系抗うつ薬を内服している患者では高血圧クライゼに注意する。

正解：c

60. 心原性ショック患者に 3 mg/mL のドブタミン注射液を 6 mL/時の速度で点滴投与している。

患者の体重が 50 kg の場合、ドブタミンの持続投与量で正しいのはどれか。

- a 3 μ g/kg/分
- b 6 μ g/kg/分
- c 9 μ g/kg/分
- d 12 μ g/kg/分
- e 15 μ g/kg/分

正解：b